



Mini-WAN

～三河港湾事務所だより～



みなとふれあい体験

5月29日、三河港の港湾施設の見学を通じて、港の役割を学ぶ事を目的に豊橋市みなと振興課が主催し当事務所が協力する「みなとふれあい体験イベント ガントリークレーン見学と船上セミナー」が開催され、応募された方々26名が参加されました。

船上セミナーでは、三河港湾事務所の港湾業務艇「しおさい」に乗船し、当事務所職員の説明を受けながら、三河港内にある港湾施設（ガントリークレーンやコンテナ岸壁、防波堤など）や、臨海部に立地している企業や民間施設などを海の上から見学しました。参加された方の中からは、港湾物流施設や津波対策などについて熱心な質問がありました。

ガントリークレーン：

コンテナ等貨物を船から陸へ降ろしたり、陸から船へ積んだりする大型クレーン。荷役を行っていない時には海上に張り出したブームをほぼ垂直に上げて船舶の航行の邪魔にならないようにしており、この姿から「キリン」とも呼ばれている。三河港神野地区には2基のガントリークレーンがある。



見学の様子



ガントリークレーン



「高浜の干潟生きもの調査」開催

5月17日、高浜市芳川町の干潟において、高浜市の市民団体「渡し場かもめ会」主催の「高浜の干潟の生きもの調査」が行われました。この調査会は、子供達に海の生きものや環境について学んでもらうために毎年開催されており、今年は子どもと保護者を合わせて136名の方々が参加されました。

当日は天候にも恵まれ絶好の観察日和となり、参加者は調査が始まるとスコップを片手に、石の下や砂の中のカニや貝などの生きものを一生懸命探していました。

生きもの調査の後には、当事務所職員から干潟の生き物についての説明や、愛知県職員からの地震とそれに伴う液状化についての説明と実験があり、参加された方々は熱心に話を聞いていました。



調査中の参加者の皆さん



地震について説明中



御津臨海企業懇話会が開催

5月15日、御津臨海企業懇話会の平成27年度定期総会と第8回研修会が開催されました。

当懇話会は三河港内の御津地区における立地企業が、情報交換を通じた相互連携や防災に関する認識を深める事などを目的に、平成23年から取り組まれています。総会の後、防災に関する知識を深めるための研修会において、経済産業省中部経済産業局地域振興課長より「企業グループと行政等の協働による地域連携BCPの概要について」という演題で講演がありました。

当事務所では三河港における臨海部各地区での防災や減災の取り組みについて、今後も情報収集や国土交通省での施策の情報提供などの支援を積極的に行っていきます。



懇話会の様子

530運動



530運動は、昭和50年に「自分のゴミは自分で持ち帰りましょう」を合言葉にはじまり、約40年間行われている市民活動です。この活動の目的は町の美化のみならず、「ゴミを拾うことでゴミを捨てない心」を育てるところにあります。当事務所では、530運動環境協議会による「春の530運動実践活動」に賛同して毎年清掃を行っており、今年は5月28日のお昼休憩を利用して事務所周辺及び近隣の公園の清掃活動を実施しました。当日は30分程度清掃することで、空き缶・ペットボトル・雑誌等といった多量に捨てられているゴミを拾い集め、町の美化に努めました。

当事務所では今後もこの清掃活動を行っていくことで快適で魅力ある町づくりに貢献していきます。

(上) 清掃中

(下) 回収したゴミ



三河港湾ぎやらりー



作品No.34 堤防を守る
神野新田堤防上・護岸観音（三十三観音）

海とみなとの相談窓口



全国共通フリーダイヤル

おいに よくなれ みなと

0120-497-370

受付時間※/9:00～12:00と13:00～17:00

(土・日・祝祭日を除く)

※一部の地域を除きます。

国土交通省
中部地方整備局



三河港湾事務所

〒441-8075 愛知県豊橋市神野ふ頭町1番地1

TEL 0532-32-3251 FAX 0532-32-5049

衣浦港事務所

〒475-0831 愛知県半田市11号地2番地

TEL 0569-21-2311 FAX 0569-21-2312

<http://www.mikawa.pa.cbr.mlit.go.jp/>